

## (8人制)

- 趣 旨 将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を目標として本大会を開催する。この大会はジュニア層のサッカー選手が自分自身で判断したり挑戦したりする体験を通して将来、困難な場面でも的確な判断ができる正確な技術を発揮できる選手へ成長することを目指す。あわせてフェアプレー精神・リスク精神を養い、正しく強くそして想像力豊かな人間の育成を目的とする。
1. 主 催 一般財団法人 静岡県サッカー協会西部支部
2. 共 催 浜松市サッカー協会
3. 主 管 一般財団法人 静岡県サッカー協会西部支部4種委員会
4. 協 賛 サーラグループ
5. 開 会 式 4月 19日（土）遠州灘海浜公園球技場
6. 期 日 監督者会議（抽選会） 3月 22日（土）雄踏文化センター  
1次予選（リーグ） 4月 13日（日）～ 6月 1日（日）  
2次予選（リーグ） 6月 7日（土）～ 6月 15日（日）  
決勝トーナメント県大会出場決定戦 6月 21日（土）会場：未定  
6月 22日（日）予備日 会場：未定  
決勝トーナメント本大会出場決定戦 7月 6日（日）会場：サーラグリーンフィールド（スポーツ広場）
7. 会 場 浜松地区各グラウンド
8. 対 象 西部（浜松地区）のサッカーチーム
9. 参加資格 本大会の趣旨に賛同するチームであること。  
2025年度（公財）日本サッカー協会加盟登録チーム  
2025年度（公財）日本サッカー協会登録選手（登録申請中を含む）  
2025年度スポーツ安全協会傷害保険加入選手で、4年生～2年生の選手で構成されたチームであること。
10. 試合方法・競技規定
- ①大会はシード制を採用する。  
シードは、前年度の浜松東法人会杯（3年生）の結果で、上位16チームとする。
- ②1次予選は3～5チームのリーグ戦（16ブロック）とする。  
各ブロック2位までの32チームが、2次予選に進出する。
- ③2次予選は4チーム×8ブロックによるリーグ戦とする。  
各ブロックの構成は1次予選1位、1位、2位、2位の4チーム  
各ブロック1位、2位の16チームが決勝トーナメントに進出する。
- ④決勝トーナメント戦以降は、16チームによるトーナメント戦とする。  
決勝トーナメントにてサーラカップ本大会出場2チームと県大会出場8チームを決定する。
- ⑤1チーム8名以上25名以下の参加選手登録を条件とする。
- ⑥1団体から複数チームの参加を認める。但し、それぞれのチームは4年生が6名以上であること。  
その他チーム参加及び登録選手に関する規定は2024年度要覧を参照。
- ⑦試合時間は24分（12分～5分～12分）で延長なし。  
リーグ戦順位決定は、下記の順とする。  
(1)勝点（勝3、分1、負0）  
(2)当該チーム間の対戦成績（イ：勝ち点、口：得失点差、ハ：総得点数）  
勝ち点が数チームで並んだ場合でも、同様に決定する  
(3)得失点、(4)総得点、(5)抽選
- 決勝トーナメント以降は延長を3分～3分行い、なお決着がつかない場合は、PK戦～3人を行う。
- ⑧参加チームが正当な理由（感染症対策による人数不足や学校行事等）で試合を中止した場合は、当該チームが代替試合を調整する。大会期間内代替試合が不成立になった場合は、当該チームの成績はすべて無効とする。また急遽開催日に参加辞退の場合は、当該チームの成績はすべて無効とし、残りはオープン参加とする。ただし、ブロック内にて当日の試合に支障がなく、代替日にて開催可能の場合は無効としない。
- ⑨1試合に警告を2回受けた者は退場とする。また退場を命じられた者は次の1試合に出場できない。  
警告が累積3回となった者も次の1試合に出場できない。
- ⑩交代ゾーンを設けインプレー中でも自由な交代ができる。  
但し、ゴールキーパーの交代はアウトオブプレーの際に行うものとする。
- ⑪組合せ表の左側をホームチームとし、右側をアウェイチームとする。  
ユニフォーム色の決定は、ホームチームが優先とする。
- ⑫テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ1人の  
公益財団法人日本サッカー協会公認指導者（D級以上）を有する指導者が伝えることができる。
- ⑬ベンチ入り指導者については、必ずD級以上の有資格者が1名以上入ること。  
やむを得ず資格者がいない場合は、無資格者のベンチ入りは認めるが指導をしてはならない。
- ⑭ピッチサイズは40m×60mを基本とし、ゴールは5m（少年用）を使用する。